

# こうしゅつ 市議会広報



■特集① 令和3年度決算審査

P2~

■特集② 9月定例会レポート 議案の審議結果  
・地域応援商品券5000円分追加交付

P6~

■一般質問 8人の議員が市政を問う!

P9~

■常任委員会レポート

P18~

■予算審査特別委員会レポート

P20~

■議会広報アンケートの実施とお願い

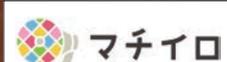
P22~

68号

2022.10.31 発行  
山梨県甲州市議会



ぶどうまつりを盛り上げる甲州風林火山塩山太鼓



マチを好きになるアプリ



※広報紙をスマートフォンやタブレットで

令和3年度の各会計決算は、9月20日・21日・26日・27日の4日間、一般会計等決算審査特別委員会および公営企業会計等決算審査特別委員会を開催し審査を行いました。各特別委員会では慎重審査の結果、全ての会計を「認定すべきもの」と決しました。審査の内容を要約してお伝えします。

令和3年度 一般会計 歳出は **208億4,492万925円** を認定

【一般会計とは】福祉、衛生、土木、教育など、市の運営に関する基本的な経費を計上している会計です。

ふるさと支援基金への

財源依存が進む

歳入

固定資産税の減免はどのくらい行われているか。  
 家屋が123件、償却資産が88件、合計211件となっている。  
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の判断はどのようになっているのか。  
 市全庁から要望事業を持ち合わせ、国の要綱等に基づいて適正に判断している。財源として約4億2000万円を充当している。  
 ふるさと納税寄附金制度の変更や返礼品人気の推移をどう見ているか。  
 好調な状況はしばらく続くと予測しているが、確証はない。今後も同様に充当できるか、考えるべきことと承知している。  
 未納の税金等の時効管理はどうか。  
 財産調査や聞き取りなどを頻繁に行い、不能欠損とならないよう管理している。

歳出

総務費  
 ふるさと支援基金への依存度が増しているが、不安がある。恒常性を担保できる財源として見通しているか。  
 長期的にみると不安定な要素は多々あるので、市の魅力ある商品を開発しながら、持続可能な行財政運営に努めていきたい。



口腔機能の維持改善が肺炎等の疾病を予防する



甲州市データヘルス計画等 (市HP)

民生費

歯科口腔健診事業について実施状況、今後の取り組みを尋ねる。  
 事業開始が7月ということ、コロナ感染拡大の時期と重複したこと、受診控えにつながり、委託料が残る結果となった。また、口腔機能の健診ができる医療機関を増やすことが一つの課題であり、市民への周知と両輪で取り組んで

衛生費

粗大ごみ回収について現状の実績で十分と考えているか尋ねる。  
 令和4年度は、可燃と不燃を同時に収集し、一世帯の持ち込み数を5から10へ増やすなど、出しやすい状況に改善している。  
 子ども医療費助成事業においてレセプトチェックは実施されているか。  
 一般の医療費と同様に適正化事業を実施し、重複多受診しないよう、重複多剤併用を防ぐとか、適正受診を進めている。

労働費

静岡県牧之原市の海の家事業の実績を尋ねる。  
 延べ200泊分、60万円の予算計上だったが、コロナ感染症拡大の影響で52泊分、15万6000円の実績となった。

商店街空き店舗対策費

補助金2件交付



商店街空き店舗対策費補助金 (市HP)

農林水産業費

松くい虫防除はどの地域で行ったのか。  
 1回目は上於曾、上岩崎、菱山で85本、2回目は上於曾、竹森で35本、3回目は上於曾、菱山で50本、合計170本を処理した。

土木費

道路橋梁維持費での工事件数と支出額は。  
 申請による道路改修工事を18件行った。また、申請によらない工事等として、緊急的な工事2件、小規模水路の修繕78件、道路の除草等6路線、一ノ瀬高橋地区の除雪を8回、その他緊急的な小規模修繕、除草等309件などを行った。合計約9600万円である。

教育費

オリンピック事前キャンプ関連事業の効果とトレーニング器具の活用は。  
 フランスハンドボールチームの優勝をきっかけに、市民の方がスポーツを体験するため、散策等の事業を広げていきたい。トレーニングルーム使用数は伸びている。

商工費

新規出店支援事業補助金の実績と効果は。  
 商店街空き店舗対策費補助金として、勝沼のパンの小売店の工事費と家賃、塩山駅前通りの美容エステ店の家賃に対して交付し、現在も営業している。

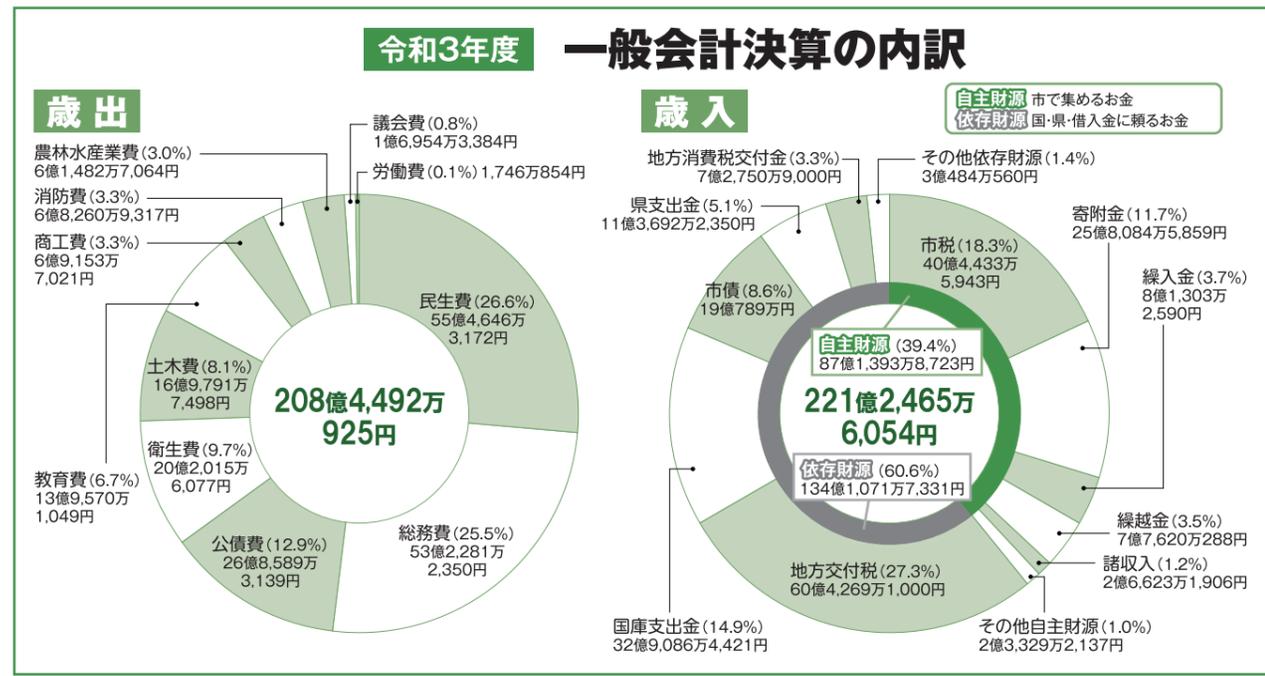
消防費

自主防災組織育成事業の取り組みを問う。  
 資機材整備の金銭的な



塩山B&G海洋センターにある、市民の方が利用できるトレーニング器具

一般会計等  
 決算審査特別委員会  
 ◎丸山国一 ○青柳好文  
 岡部紀久雄 廣瀬明弘  
 飯島孝也 平塚 悟  
 相沢俊行 佐藤浩美



※1 ふるさと納税寄附金を適正に管理運用するための基金  
 ※2 取得価額が10万円以上の機械設備や備品、構築物などの事業用資産

特別会計

企業会計

【特別会計とは】特定の歳入を特定の歳出に充てるため、一般会計と区別して設けられる会計です。【企業会計とは】市が運営する企業（公営企業）の会計です。

大藤診療所黒字回復も

今後の在り方を検討

国民健康保険事業
滞納世帯への対応は。
コロナ禍での生活苦による滞納が見受けられる。納税相談等で分割納付等を勧めることも増えている。
銀行納付以外の納付方



甲州市決算(市HP)

法は。
キャッシュレス決済やクレジットカード決済での納付を実施している。いつでも納付できるなど、利用しやすい納付方法として今後も周知していく。

なしていただいている。
購入したPCR検査機の使用実績は。
実績は32件。そのうち陽性者は5件である。
大藤診療所の存続について問う。
地域医療体制基本計画に従い、市全体で考えた上で、今後の在り方を検討していく。

【特別会計とは】特定の歳入を特定の歳出に充てるため、一般会計と区別して設けられる会計です。【企業会計とは】市が運営する企業（公営企業）の会計です。



大藤・玉宮・神金地域の医療・介護の拠点となる大藤診療所

当金の周知について問う。
市HPの「新型コロナウイルス関連情報」で周知している。また、納税相談において案内も行っている。
特定健康診査の情報提供事業とは。
県の取り組みとして、特定健康診査と同等の内容を受診している患者については本人の同意のもと検査結果を提供してもらうことで特定健康診査済みとしてカウントできるといふもの。その場合も、結果によって特定保健指導を実施している。

後期高齢者医療

滞納者への対応は。
滞納者は生活が苦しい場合が多く、納付相談を実施している。本人の希望により、必要となる生活支援につながるよう庁内連携を図っていききたい。

診療所事業
医師の勤務状況は。
診察や訪問診療に加え、コロナワクチン巡回接種や院内接種、特設会場の運営、発熱外来等、多重にこ

介護保険事業

甲州市の介護保険事業の課題は。
高齢化による独居高齢者の増加と人的資源の確保が課題。健康寿命の延伸を図っていきけるような事業を実施し、介護給付の抑制につなげたい。

Table with 3 columns: Special Accounting, Income, and Expenditure. Rows include National Health Insurance, Clinic, Elderly Care, Nursing Insurance, etc.

勝沼ぶどうの丘事業

ワインの試飲環境を改善

水道事業
令和3年度の決算をどのように考えるか。
令和2年度に簡易水道事業を統合して、水道事業として再出発した。簡易水道事業が2億円の負債を抱えており、あと2、3年かかると思うが欠損金をゼロにしていきたい。市民の方に理解を得る中で、最終的には水道料金の値上げをお願いしなければならぬと考えている。

下水道事業

下水道料金が値上げされたが、市民の反応は。
令和3年7月に料金改定をしたが、今のところ苦情などはない。

コロナに負けず誘客促進を

勝沼ぶどうの丘事業

コロナ禍で来場者が例年の半分以下となったことに対し、具体的な努力は。
試飲環境の改善に継続して取り組んでいる。ワインサーバーでワインを気軽にグラスについて、テラス席など快適な場所で飲むことができ、グラス一つで自由に、ぶどうの丘の空間の雰囲気を楽しめる。

集客のために、どのような広報活動をしたのか。
有料、無料を含め、媒体利用のPRは60件。SNS

大和町古部・宮本地区への送水ポンプは順調か。
令和4年度は施設の管理を職員が管理する火曜日と金曜日以外は、業務委託している。
上下小田原地区水道整備事業の進捗は。
令和3年度は、上小田原配水池の電気計装設備工事を約5400万円で行った。また、上萩原浄水場から配水池までの送水管布設と配水管布設工事を約2500万円で行った。現在は国道を南下しながら配水工



ぶどうの丘のサーバーを利用し、好きな場所でワインを飲むことができる

勝沼病院事業

令和3年度から、甲州市地域医療体制基本計画に基づき、病床数・診療科目などの見直しをしたが、運営にどのような影響が出ているか。
外来の診療科目の整理、病床数を39床に減らしたが、市民の不満等はない。看護師の動線が良くないなど療養環境の改善という点でメリットがあった。

Table with 3 columns: Enterprise Accounting, Business Income, and Business Expenses. Rows include Water, Sewerage, and Vineyard projects.



ぶどうの丘HP

公営企業会計等
決算審査特別委員会
◎高野浩一 ○中村勝彦
小林真理子 矢崎友規
小野公秀 有賀公子
萩原哲也

# 9月定例会レポート 議案の審議結果

令和4年甲州市議会9月定例会は、8月30日から9月29日までの31日間の会期で開かれ、令和3年度各会計決算や令和4年度一般会計補正予算案、条例案など37件の事件について慎重審議を行いました。主な議決内容を要約してお伝えします。

## 地域応援商品券

# 5000円分追加交付

◆令和4年度一般会計補正予算(第4号)は、23億680万円を追加し、総額を206億1393万2000円としました。歳出内容は、総務費にふるさと支援基金積立金等として21億3589万1000円、民生費に公立保育所へのエアロゾル感染対策の空気清浄機等購入費として390万円、衛生費に新型コロナウイルスワクチン接種事業として1億6530万9000円、教育費に学力フォローアップ事業実施会場へのエアロゾル感染対策の空気清浄機等購入費として170万円を追加するものです。歳入内容は、**国庫支出金**に1億6530万9000円、**県支出金**に560万円、**寄附金**に15億円、**繰入金**に1億6161万1000円、**繰越金**に4億7428万円を追加するもので、可決されました。

◆令和4年度一般会計補正予算(第5号)は、3億5

761万5000円を追加し、総額を209億7154万7000円としました。主な歳出内容は、**総務費**に財政調整基金積立金等として8817万1000円、**民生費**に塩山保健福祉センター中庭駐車場用地購入費等として3961万4000円、**農林水産業費**にやまなし産地生産基盤パワープラン事業補助金等として7597万1000円、**商工費**に地元応援商品券事業等として2億2031万5000円を追加し、**衛生費**は診療所特別会計繰出金等を3163万7000円、**土木費・教育費**は職員給与費等を合計3445万円減額するものです。主な歳入内容は、**地方交付税**に2億4829万1000円、**国庫支出金**に1億8332万7000円、**県支出金**に7059万7000円、**市債**に3810万円を追加し、**繰入金**を1億7585万2000円、**諸収入**を648万2000円減額する

もので、可決されました。

◆**市職員の育児休業等に関する条例の一部改正**は、国家公務員の育児休業等について定めた人事院規則の改正等に鑑み、職員の妊娠・出産・育児等と仕事の両立を支援する措置として、育児休業の取得回数制限の緩和や育児参加のための休暇の対象期間拡大等を行うため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

◆**令和3年度勝沼ぶどうの丘事業会計の利益の処分及び決算**は、「可決及び認定すべきもの」とした公営企業会計等決算審査特別委員長の報告に異議が出されませんが、討論・採決の結果、賛成多数で可決及び認定されました。

◆**委員長報告に反対討論**  
佐藤浩美  
地方自治体の役割は、福祉の充実と住みやすいまちづくりの推進、地域経済の活性化、子どもたちの健やかな成長の保障などであるが、それを十分に行う決算になっていないことから認定できない。

◆**令和3年度勝沼ぶどうの丘事業会計の利益の処分及び決算**は、「可決及び認定すべきもの」とした公営企業会計等決算審査特別委員長の報告に異議が出されませんが、討論・採決の結果、賛成多数で可決及び認定されました。

◆**委員長報告に反対討論**  
小林真理子  
当初予算で検討されていたなかったフォークリフトが、予算可決後2週間以内で契約されており、決算まで報告が無かったこと、リース契約に含まれていた床工事はリース料に適用していないことから認められない。

## 過疎地域持続的発展計画変更

◆甲州市過疎地域持続的発展計画の変更については、令和4年4月1日に区分が「一部過疎」から「全部過疎」に変更されたことに伴い、令和3年度から令和7年度までの5カ年を計画年次とする「甲州市過疎地域持続的発展計画」を変更するもので、可決されました。

◆**財産(動産)の取得**については、市消防団菱山分団第1部の消防ポンプ自動車

を取得するものです。一般競争入札を行った結果、2101万円で株式会社東ポソン商会と仮契約を締結したもので、可決されました。

◆**加配定数の振り替え**により、**小学校35人学級の実施**、**中学校での35人学級の実施**、**教職員定数改善**、**及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願**は、「①小学校の35人学級実施は、教職員定数の増員で行うこと。また、中学校への

35人学級を実施すること②学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、教職員定数改善を推進すること③義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国庫負担割合を2分の1に還元すること④教育条件の格差解消を図るため、国における教育予算を拡充すること」についての意見書の提出を求めたもので、全会一致で採択され、関係省庁に意見書を提出しました。

◆**「すべてのケア労働者の大幅賃上げを求める意見書」の採択を求める請願**は、「①全てのケア労働者を対象とする処遇改善事業を実施すること②月4万円以上、時給250円以上の引上げを実現するよう事業所に対する支援を行うこと」とについての意見書の提出を求めたもので、採択され、関係省庁に意見書を提出しました。



市全域が過疎地域として認定された  
持続可能な地域社会の形成へ向け計画が変更された

◆**人権擁護委員**に、池田好一氏(73・塩山下於曾)、川崎敏朗氏(68・勝沼町上岩崎)、土屋幸三氏(57・塩山三日市場)を推薦することに同意しました。

## 決算審査特別委員会報告

決算審査特別委員会は、令和3年度の一般会計や公営企業会計などの各会計決算を「認定すべきもの」とした上で、次のように報告しました。

### ◆一般会計等決算審査特別委員会

①「ふるさと支援基金繰入金」については、増加していることは成果と認められるが、寄附制度また返礼品制度は、財源としての安定性に不確定な要素であることから、基金繰入金の充当事業については、財政健全化、持続性、安定性を考慮して、選定に努めていただきたい。②「地域おこし協力隊推進事業」について、市の特性を生かす「地域おこし」に努める移住者を「協力隊」として迎える重要な事業であるため、隊員の受け入れと育成を担う「支援機関」等についての公募や選定の公平性、また支援内容の確認や事業成果報告など執行状況をより精査し、充実する事業となるよう改善していただきたい。

## 委員会の構成を変更

委員会の構成が一部変更されました。(◎委員長、○副委員長)

### ◆公営企業会計等決算審査特別委員会

「勝沼ぶどうの丘事業会計の利益の処分及び決算」について、コロナ禍で先を見通した経営判断が非常に難しい状況であったこと、また、厳しい経営状況を理解して支出の抑制に努めている職員の努力も承知しているが、予算に対して大きな乖離がある決算報告があった。執行状況の精査や事業計画の変更をタイムリーに報告するなど、これからも本市を代表する観光施設として発展していくよう改善をしていただきたい。

- ◆**議会運営委員会**  
◎岡部紀久雄◎青柳好文  
丸山国一 中村勝彦  
日向正 飯島孝也  
小林真理子 平塚 悟

# 8人の議員が 市政を問う！



甲州市議会では飛沫防止パーテーションの設置など新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでいます

質問議員	質問内容	ページ
丸山 国一 (フォーラム進夢)	①世界農業遺産 ②塩山駅ロータリー等の利活用 ③勝沼ぶどう郷駅周辺整備 ④シティープロモーションの推進 ⑤中高一貫教育	10
相沢 俊行 (甲州希望の会)	①中学校再編計画の見直し ②災害への即応、予防体制 ③「専門職員」を含めた人材確保	11
佐藤 浩美 (日本共産党)	①世界農業遺産 ②保育に関わる福祉政策 ③老人福祉	12
平塚 悟 (みらい政友会)	①財政指標と財政運営 ②地域防災力の向上 ③日本遺産 日本ワイン140年史 ④国指定史跡勝沼氏館跡の管理と整備	13
有賀 公子 (公明党)	①带状疱疹の予防 ②防災・減災に強いまちづくり ③男性介護者の孤立防止	14
中村 勝彦 (政和クラブ)	①観光商工振興協議会 ②ゴミ処理場跡地 ③教育環境	15
廣瀬 明弘 (フォーラム進夢)	①連携中枢都市圏 ②職員のメンタルヘルス ③重要伝統的建造物群保存地区	16
荻原 哲也 (市民ハーモニー)	①塩山地域中学校再編	17

※一般質問の発言順序は抽選により決定しています。

# 一般質問

9月定例会では、産業・教育・福祉など市政全般にわたり、9月8日・9日の2日間、一般質問が行われました。それぞれの内容を要約してお伝えします。

詳細な内容は、甲州市議会ホームページ上の会議録検索システムをご覧ください。9月定例会会議録を市立図書館などでご覧ください。掲載・発行は12月上旬の予定です。



# 令和4年9月定例会議案等議決結果一覧表

(賛成=○ 反対=● 退席=△ 欠席=欠 議長職務=議)

議案番号	議案名	議員名	掲議会 掲載へ シ報	荻原 哲也	有賀 公子	佐藤 浩美	小野 浩規	矢崎 友規	相沢 俊行	平塚 悟	小林 真理子	飯島 孝也	高野 浩一	青柳 好文	高畑 一幸	廣瀬 明弘	岡部 紀久雄	日向 正	中村 勝彦	丸山 国一	結果	
条例案 議案 第43号	甲州市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について		P.6 P.18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第54号	甲州市長等の給料月額に関する条例制定について			○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	可決
補正 予算案 議案 第44号	令和4年度甲州市一般会計補正予算(第4号)		P.6 P.20	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第45号	令和4年度甲州市一般会計補正予算(第5号)		P.6 P.20																			可決
議案 第46号	令和4年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		P.21																			可決
議案 第47号	令和4年度甲州市診療所事業特別会計補正予算(第1号)		P.21																			可決
議案 第48号	令和4年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第49号	令和4年度甲州市水道事業会計補正予算(第1号)																					可決
議案 第50号	令和4年度甲州市下水道事業会計補正予算(第1号)		P.21																			可決
議案 第51号	令和4年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第1号)		P.21																			可決
議案 第55号	令和4年度甲州市一般会計補正予算(第6号)			○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第52号	財産(動産)の取得について (甲州市消防団菱山分団第1部消防ポンプ自動車)		P.7 P.18	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第53号	甲州市過疎地域持続的発展計画の変更について		P.7 P.18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事案 議案 第56号	人権擁護委員の推薦について		P.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
認定 案 認定 第1号	令和3年度甲州市一般会計歳入歳出決算		P.2,3 P.6	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定 第2号	令和3年度甲州市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算		P.4																			認定
認定 第3号	令和3年度甲州市診療所事業特別会計歳入歳出決算		P.4																			認定
認定 第4号	令和3年度甲州市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算		P.4																			認定
認定 第5号	令和3年度甲州市介護保険事業特別会計歳入歳出決算		P.4																			認定
認定 第6号	令和3年度甲州市居宅介護予防支援事業特別会計歳入歳出決算		P.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定 第7号	令和3年度甲州市大藤財産区特別会計歳入歳出決算																					認定
認定 第8号	令和3年度甲州市神金財産区特別会計歳入歳出決算																					認定
認定 第9号	令和3年度甲州市萩原山財産区特別会計歳入歳出決算																					認定
認定 第10号	令和3年度甲州市竹森山財産区特別会計歳入歳出決算																					認定
認定 第11号	令和3年度甲州市岩崎山保護財産区管理会計歳入歳出決算																					認定
認定 第12号	令和3年度甲州市水道事業会計の利益の処分及び決算		P.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 及び 認定
認定 第13号	令和3年度甲州市下水道事業会計の利益の処分及び決算		P.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 及び 認定
認定 第14号	令和3年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計の利益の処分及び決算		P.5 P.6	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 及び 認定
認定 第15号	令和3年度甲州市勝沼病院事業会計決算		P.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
報告 事項 報告 第3号	健全化判断比率報告について			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告 第4号	資金不足比率報告について			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告 第5号	令和3年度甲州市教育委員会の事務に関する点検・評価報告について																					-
請願 第4号	加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願		P.7 P.18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願 第5号	「すべてのケア労働者の大幅賃上げを求める意見書」の採択を求める請願		P.7 P.19	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
議員 発議案 第3号	甲州市議会議長等の議員報酬の特例に関する条例制定について			○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	可決
議員 発議案 第4号	加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について		P.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	可決
議員 発議案 第5号	すべてのケア労働者の大幅賃上げを求める意見書の提出について		P.7	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	可決



丸山 国一 議員

フォーラム進夢



世界農業遺産に認定 (市HP)

### 問 峡東地域世界農業遺産推進協議会 どのように取り組むのか

### 答 認定を活用した地域活性化施策、 保全活動に取り組む



世界農業遺産認定により国内外に峡東地域が知られ  
観光、農業振興に繋がることが期待される

れるまちづくりを目指して  
いくことだと考えるが、市  
長の考え方、決意を問う。

答 市長 本市ならではの  
魅力を大いに発揮しなが  
ら、美しい自然、豊かな歴  
史と文化、さらには産業が  
調和をしながら発展してい  
くまちづくりを目指し、私  
が先頭に立ち、精力的に取  
り組んでいく。

問 タイムリーな情報発信  
をする「タイムセールスサイ  
ト」は、これからの主要事業  
であり、また甲州市の発信  
に有効で、観光には特に必  
要であると考えますが、現状  
の取り組みを問う。

答 甲州市観光協会ホーム  
ページ「ぐるり甲州市」を  
活用しているが、本年度は  
スマートフォン等への対応  
強化、効果的な動画の活用  
等、改修を予定している。  
また、テレビの見逃し配信  
サービスへのCM配信、J  
R新宿駅東口前スタジアム  
ルタの大型モニターへPR  
動画配信等を行っている。

問 塩山駅南口ロータリー  
工事終了後の、スペース利  
活用について問う。

答 塩山駅南口の再整備事  
業は、本年度中に終了予定  
である。大型バス通行の円  
滑化や待合車両停留場の  
整備の他、駅階段下の南側  
に集いや賑わいを創出する  
スペースとして、多目的に  
利用できる広場の整備を  
行っていく。

問 「勝沼」は全国区の知  
名度がある。玄関口である  
駅周辺整備について考えを  
問う。

答 全国的に有名な勝沼ブ  
ランドであるかどうかとワイ  
ンのイメージアップの適地  
もあるが、景観づくりに  
おいても、勝沼観光の鉄道  
の玄関口としてふさわしい  
と考えられている。

問 教育長 12月に、甲州  
市社会教育委員の会が商業  
科の生徒と「魅力的なまち  
づくり」をテーマに意見交  
換を行う予定である。「地  
域とともに歩む・学ぶ」学  
校づくりを目指している塩  
山高校を応援していくこと  
は、とても大切なことだと  
考えている。

※ 自治体がまちの魅力などを宣伝し、人や企業に関心を持ってもらい  
知名度やイメージを上げていくこと



相沢 俊行 議員

甲州希望の会



甲州市洪水・  
土砂災害ハザードマップ  
(市HP)

### 問 中学校再編に伴い、通学区域制度 をどのように維持するのか

### 答 教育委員会が相当と認めた場合、 指定校の変更を許可する

問 中学校再編において、  
松里中学区では令和7年度  
までに理解を得ることは困  
難であると、再編計画を変  
更せざるを得なくなった理  
由を問う。

答 松里中学区では再編に  
前向きと反対の意見が混在  
し、さらには松里地区区長  
会から令和7年4月の統廃  
合中止を強く求められたた  
め、総合的に判断した。

問 松里中を除いたこと  
で、塩山中大規模改造工事  
の規模や内容が変化し、そ  
のことが国庫補助金申請に  
影響を与えないのか。

答 文部科学省の学校施設  
環境改善交付金による塩山  
中学校の大規模改造工事の  
経費は、施設の面積を基準  
として算定するため、統合  
する学校数に変更があった  
場合でも、規模や内容が変  
化することはなく、補助金  
申請額を変更することはな  
い。

問 松里地区住民及び保護  
者を対象に、通学区域の維  
持、部活動の確保等、教育  
環境の維持向上のための取  
り組みを説明、協議する場  
を設置する考えはあるか。

答 地域からの要望にも対  
応できるように、学校および  
学校運営協議会との連携を  
図っていく。

問 先延ばしになった松里  
中学校の統廃合は、現時点  
ではいつと考えているの  
か。

答 令和7年4月の塩山中  
学校と塩山北中学校の統合  
を行うことから、松里中学校  
の統合に向けた協議を始め  
たいと考えている。



令和7年4月の塩山地域中学校再編には加わらないことが  
決まった松里中学校

問 ハザードマップで指定  
されている水害、土砂崩れ  
危険地区およびその近隣に  
居住する高齢者や独り住ま  
いの方に、防災ラジオを無  
償貸与する考えはないか。

答 対象地域内に住み、周  
囲に支援する人がいない独  
り暮らしの方など、対象者  
を絞った上で無償貸与が可  
能か検討していく。

問 甲州市が過疎地域に認  
定されたことにより、過疎  
対策事業債を活用して、産  
業構造の強化、複線化で税  
収を増やし、職員給与等の  
面で差別化を図り、優秀な  
職員を確保するという考え  
はないか。

答 市税の増収分を特定の  
職種の職員給与に充てると  
いったことは考えていない。  
また、増収分の使い方とし  
ても、市民の理解を得るこ  
とは難しいと考えている。  
専門的な人材については、そ  
の必要性も踏まえ、雇用の  
方法を模索していく。



佐藤 浩美 議員  
共産党



峡東地域世界農業遺産  
推進協議会

## 問 世界農業遺産 市の発展にどう生かすのか

答 3市での協議会等、各課と連携で  
推進

問 峡東3市が世界農業遺産に認定された。市民が理解を深めるための学ぶ機会の計画を問う。

答 概要については峡東地域世界農業遺産推進協議会HPで紹介している。説明動画の配信や資料掲載を中心に、出前講座に出向くなど利便性に配慮した方策を展開していく。

問 フットパスの会などの力を借りながら峡東地域全体にフットパスコースを広げてはどうか。

答 今後関係団体と協議をしていく。  
問 小学校、中学校で副読

本などを作成して学んでいくことが必要ではないか。  
答 甲州市の副読本「ふるさと甲州市」で果樹産業の歴史を学んでいるので作成の予定はない。  
問 世界農業遺産の認定において家族農業の価値についても言及されているが、現状をどのように捉えているのか。

答 少子化、高齢化の中で農家数、耕地面積とも減少しており、後継者の確保が重要である。一方、1経営体当たりの平均耕地面積は増加する中で平均出荷量は減少、平均販売額は増加となっており、高単価作物への転換が進み、農家収入は増加している。

問 ブドウ棚の伝統技術継承についての考えを問う。

答 重要農業関連技術として受け継がれるよう、協議会に提案していきたい。

問 観光農園も含め地域全体での品質管理により甲州ブランドを守ることが必要だが対策は。

答 観光農園には質の高いおもてなしを提供していただいていると認識している。観光協会を通じ情報共有を図っていく。

公立保育所  
在り方は

問 通常保育の他にどのような保育が行われているか。

答 園庭解放、延長保育、一時保育、病児病後児保育を実施している。

問 市内保育所入所率は。公立保育所4園は40%、私立認定こども園8園は89%である。

問 入所率が4割しかない公立保育所の在り方を考えていかなければならないと思うが考えは。

答 来年度には公立保育所の在り方検討協議会を立ち上げ協議していく。

問 紙おむつの処理は家庭持ち帰りとなっている。園で一括処理ができないか。  
答 現在アンケートを取っている。集計結果をもとに検討していく。

問 後期高齢者医療制度が改善され、窓口負担の割合が1割から2割になる方は何人か。

答 951名である。

問 加齢性難聴に対する補聴器購入の補助を検討できないか。  
答 現時点で考えていない。

## 問 消防団員確保の現状について尋ねる

答 確保の決め手がない  
大きな課題と認識している

問 実質公債費比率と将来負担比率の大幅な改善の主な要因を尋ねる。

答 令和2年度からの都市計画税課税再開により、控除できる特定財源が確保できたことだと考えている。元利償還金が減少に転じていくことから、比率はさらに減少すると見込む。

問 4月から市全域が過疎地域に指定された。過疎対策事業債の活用についての見解を問う。

答 市過疎地域持続的発展計画の改定に合わせ、充当率の低い市債および後年の交付税措置のない市債を過

疎対策事業債に振り替えるとともに、指定管理料の財源として新たに充当をしている。市債の一種であり、国の地方債計画により総額が定められ、都道府県ごとに割り振られていることもあり、大きな借り入れはできないと考えている。

問 変化に即応する持続可能な行財政運営にチャレンジすると掲げた行財政改革大綱実施計画の今後の運営方針を尋ねる。

答 令和8年度までに実質公債費比率14・0%、将来負担比率82・7%を目標とし、国・県の補助金や有利

な制度を活用し、市負担の抑制を図っていく。

問 現在の消防団員確保の現状について問う。

答 生活の多様化や地域意識の希薄化、少子化の影響など、団員減少の要因はいくつか考えられるが、確保の決め手がない。団員確保対策が大きな課題と認識している。

問 本市消防団員の報酬について今後の見直しの見解を尋ねる。

答 適切な報酬額については山梨市と歩調を合わせるべく調整している。



勝沼氏館跡東門の橋は老朽化のため撤去されたままである

問 日本遺産に「日本ワイン140年史」が認定され2年が経過したが、文化継承と地域活性化の課題についてどう捉えているか。

答 甲州市と牛久市の交流不足、日本遺産の知名度向上が課題である。ワイン文化日本遺産協議会と近畿日本ツーリストおよびクラブツーリズムの2社との包括連携協定を最大限に生かすため、構成文化財の磨き上げなどを行い地域活性化を図っていく。

問 勝沼氏館跡について、

策定後5年が経過する保存管理活用計画の実施状況を問う。

答 勝沼小学校に見学してもらうなど、地元の重要な場所であることを説明しているところ、令和2年10月には勝沼ワイン協会主催でワイン会が開催されるなど、文化財の新しい活用として注目もされた。試掘調査の結果から建物跡などの痕跡が少ない場所が確認されたので、今後、イベントなどができるスペースとして活用していきたい。



平塚 悟 議員  
みらい政友会



甲州市新行財政改革大綱  
実施計画（市HP）

※1 地方公共団体の借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したもの

※2 地方債など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したもの



有賀 公子 議員  
公明党



山梨県橋梁長寿命化  
実施計画（県HP）

### 問 駒飼橋安全対策の 取り組みを問う

### 答 県に対し、早期対策を要望する



耐震化等の早期対策が求められる駒飼橋

寧な対応に心がけている。  
**問** 带状疱疹ワクチンの、助成の考えを問う。  
**答** 带状疱疹ワクチンに関しては、予防接種法に定める定期接種ではないので、助成については現在考えていないが、国が定期接種化を検討しているワクチンに入っていることで、国の動向を注視していく。

**防災・減災に強いまちづくりの取り組みは**  
**問** 消火栓の口径65mmから50mmへの移行について、市の考えを問う。  
**答** 市が設置する消火栓の口径については、消防団が通常使用するホースが65mmであることを考慮している。消火栓本体の移行は難しいと考えるが、65mmの消火栓を小口径に変更する接続金具は市販されている。地域の実情に応じ、自主防災組織資機材整備事業補助金の活用で、整備を進めていきたい。

**耐用年数から20年近く経過した駒飼橋の安全対策と今後の取り組みを問う。**  
**答** 経年による老朽化が危惧されている。管理をしている県峡東建設事務所

**男性介護者孤立防止支援の取り組みを問う。**  
**答** 介護に携わる全ての方が孤立することのない社会の実現に努め、地域包括支援センターを中心に取り組みを進めていく。

**災害時の情報共有にICTの活用は。**  
**答** 防災行政無線をはじめ緊急速報メールなど、多様な情報伝達手段を有している。防災・減災に強いまちづくりを目指すため、より効果的な情報発信ツール等を引き続き研究していく。

**市合併以来架け替えの要望があった。県へ働きかける考えがあるか問う。**  
**答** 老朽化した駒飼橋の通行に対し、市民に大変不安があると承知している。県に対し本橋梁の重要性を説明し、要望してまいりたい。



中村 勝彦 議員  
政和クラブ



施設マップ（公園）  
（市HP）

### 問 観光商工振興協議会 発足の意義は

### 答 観光業・商工業の継続的な振興に 寄与する目的で設立した

**問** 観光商工振興協議会発足の経緯と市長の思いを問う。  
**答** 市長 協議会の設立により、関係団体のさらなる連携強化が図られることを期待している。加盟団体による商工業に関する情報の発信やイベントの開催などにより市民の皆様楽しんでいただくとともに、誘客促進、経済活動の更なる発展につなげていきたい。

**問** 今後の具体的な事業を問う。  
**答** 主要イベントの無い時期の誘客促進などを目的にクリスマスイベントにぶどうの

丘で開催する「ワインと音楽の夕べ」と、それに合わせた打ち上げ花火を実施する。また、来春には新たなイベントとして、塩山ふれあいの森総合公園において、「こうしゅう桜フェスタ」を実施していく。

**環境センターごみ処理場跡地利用のアンケートの検討結果は。**  
**答** ごみ処理施設は、昨年度末までに解体を終了した。跡地利用については、施設近隣の皆様などへアンケートを実施した。約70%の方から、公園や広場など

の人々が憩い交流できる場所の要望があり、他にも散歩や軽スポーツ等の健康づくりができる場所などの意見が多かった。今後は、公共施設マネジメント推進委員会等で検討し、市民全体の貴重な財産を有効活用していく。

**どのように活用していくのか。**  
**答** 市長 住民の皆様の要望を、できうるかぎりかなえていきたい。芝生広場、あずまや、トイレを備えた憩いの公園として整備していきたいと考えている。詳細は今後検討していく。



公園などへの要望があるゴミ処理場跡地

**教育環境の整備の基本的な考えを問う。**  
**答** 教育長 学校教育の構築をより確かなものにするため、教育環境を改善・整備することが教育委員会の役割と考える。子どもたちが持続可能な社会の担い手となるように、また、夢や希望を実現できるようにする教育環境の改善・整備を今後も進めていく。

**学校再編の方針が一部変更になったが、今後の進め方を問う。**  
**答** 中学校再編は、甲州市の教育環境の改善・整備の

施策の一つである。小学校ごとに今回の実施方針の更について説明会をしていく。子どもたちの不安解消に向けた取り組みとして、教育指導主事が、大藤小・神金小・玉宮小の6学年児童を対象に、中学校再編や塩山北中学校および塩山中学校を紹介する出張授業を計画している。再編後に通学する塩山中学校の学校見学も、要望を伺う中で、開催していきたいと考えている。また、スクールカウンセラーの訪問回数を増やしていく。



廣瀬 明弘 議員

フォーラム進夢



連携中枢都市圏  
(甲府市HP)

# 問 連携中枢都市圏構想 今後のスケジュールは

答 令和5年度より連携事業を  
スタートする予定である

広域的展開、災害対策のため  
の相互協力などの連携事業  
について検討している。  
問 今後のスケジュールはど  
のように進めて行くのか。  
答 今年度中に市議会の議  
決に基づき連携協約を締結  
した後に、連携中枢都市圏  
ビジョンを公表して、令和  
5年度から各種連携事業を  
スタートする予定である。

問 重要伝統的建造物群保  
存地区の上条集落と都市計  
画との関係を問う。  
答 都市計画法に基づき手  
続きを進めた。対象となる  
物件、地区の範囲を決め、  
都市計画審議会での審議な  
どを経て、甲州市塩山下小  
田原上条伝統的建造物群保  
存地区が誕生した。上条集  
落は、都市機能の一部とし  
て伝統的なエリアを法的に  
決定し、後世に伝えていく  
ものである。



問 連携中枢都市圏構想の  
これまでの取り組みを問う。  
答 県央自治体実務者会議  
を15回開催し協議を重ねて  
きた。並行して分野別分科  
会も立ち上げられ、各分野  
の具体的な連携事業につ  
いて協議してきた。  
問 他市との連携が取れる  
具体的な事業等はあるのか。  
答 広域観光プロモーション、  
農産物の付加価値向上  
の推進などの検討を分科会  
で行っている。また、圏域全  
体の生活関連機能サービス  
向上の分野の分科会では、  
主に在宅医療・介護連携の  
推進、消費生活センターの

問 職員の健康管理として  
メンタルヘルス対策を講じ  
ているのか。  
答 毎年、ストレスチェッ  
クを実施して、職員の心理  
的な負担の把握に努めてい  
る。また、産業医との面談  
を奨励し、ストレスの原因  
や状況を把握して、メンタ  
ルヘルス不調の早期発見と  
その後のメンタルヘルスケ  
アにつなげている。  
問 メンタルヘルス不調の  
職員に対して、どのような  
対策を講じて働き方改革を  
図っているのか。  
答 段階的に職場復帰を目  
指す職員職場復職支援制度  
があり、主治医、産業医、  
医療機関ワーカーなどと連  
携しながら、復帰支援を  
行っている。メンタルヘル  
ス不調を予防するため、時

問 上条集落と景観計画と  
の関係は図られているのか。  
答 甲州市景観計画では、  
良好な景観を創出するた  
め、市内全域を対象に、建物  
の色彩や高さなどに一定の制  
限をかけているが、特徴的な  
景観を残している場所は、景  
観形成重点地区を設定する  
ことができる。今後も関係  
機関と連携して上条集落を  
中心とした二帯に広がる良  
好な景観が後世に保存でき  
るよう取り組んでいく。

※ 圏域の中心都市が近隣の市町村と連携し、活力ある社会経済を維持するための拠点形成政策



荻原 哲也 議員

市民ハーモニー



運動部活動の地域移行に  
関する検討会議提言について  
(スポーツ庁HP)

# 問 中学校再編と部活動地域移行 の影響は

答 国より突然出されたことで再編と  
移行は関係ない

問 塩山北中学校と塩山中  
学校が先行統合となる。今  
後松里中学校における教育  
環境の改善のための施設改  
修、教員の配置、備品購入  
の要望や予算配分について、  
令和7年以降の統合を前提  
に優先順位を下げられる可  
能性を心配するが見解は。  
答 学校施設においては、  
緊急修繕費用を予算化し修  
繕している。改善が必要な  
箇所は、統合に関わらず優  
先度を見極め随時対応し、  
それ以外の予算についても  
要望に応じて確認し、随時  
要求していく予定。  
問 先行統合する2校の進

捗状況が松里中学校区の児  
童・保護者・地域住民に貴  
重な情報である「再編だよ  
り」の配布が継続されるべ  
きだがいかがか。  
答 2校の進捗状況や協議  
内容は、関係する保護者や  
教職員の意向を踏まえて周  
知方法を検討する。  
問 子どもたちが意見を表  
明する機会を確保してもら  
いたいかがか。  
答 教育指導主事が各小学  
校へ中学校再編や塩山北中  
学校および塩山中学校紹介  
などの出張授業を計画し、  
アンケート等により気持ち  
を確認し、不安解消の取り

組みを検討する。  
問 塩山地区中学校再編の  
資料のホームページでの公  
開と公開期日の考えは。  
答 資料の内容、公表の必  
要性等の観点から、その都  
度公表についての検討およ  
びホームページ掲載等の公  
表方法の判断をしている。  
公表を決定した資料は速や  
かな対応をしている。  
問 勝沼・大和中学校統合  
の経過などを記した統合準  
備委員会の議事録は情報公  
開されているのか。してい  
なければいつ公開するのか。ま  
た、統合の成果や課題は。  
答 統合準備委員会の資料

の公表は、会において要望  
がなかったためしていな  
い。概要についての公表は  
検討する。成果や課題は今  
後の取り組みとなり、検証  
結果の公表は検討する。  
問 塩山地域中学再編の実  
施期間と部活動の地域移行  
の改革集中期間が重なるが  
影響があるのか。また、統  
合前の学校で十分な部活動  
ができるよう維持向上が図  
られるか問う。  
答 再編方針の変更は、部  
活動の地域移行への影響は  
ない。現在、校長会と地域  
移行に向けた情報共有、学

校の意向・要望の確認、児  
童・生徒へのアンケート調  
査を準備している。統合ま  
での部活動は現状を維持し  
ていく。  
教育長 今年度に入って突  
然スポーツ庁と文化庁から  
部活動の地域移行について  
公表された。文部科学省は  
考え方を示していない。各  
自治体に地域支援コーデ  
ィネーターを配置するという  
話はあるが、3年の間に休  
日の部活動移行を進めるこ  
とは厳しいと考える。11月  
に検討委員会を立ち上げる  
準備をしている。



塩山中学校グラウンドでは女子ソフトボール部、陸上部、  
野球部（塩山、松里、塩北中学校合同チーム）が練習

## 過疎対策事業債

### 市内全域で活用



甲州市過疎地域  
持続的発展計画  
(市HP)

総務文教常任委員会を8月30日、9月15日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

●8月30日開催  
■財産(動産)の取得  
■菱山分団第1部消防ポンプ自動車(CD・1)は



新しい消防車を待つ菱山分団詰所

どのようなものか問う。

■Cはキャブオーバー、Dはダブルデッキの頭文字、次の1は、前輪と後輪の距離が2m以上3m未満の自動車の事である。仕様は、キャブオーバー、23t級、四輪駆動、定員6名以上の消防車専用のシャシに消防ポンプ自動車としての機装を施したものである。

■配車が令和6年2月29日となっている理由は何か。

■自動車の製造だけで1年くらい時間がかかり、その後、機装を施すこととなるので1年半の納入期限をみている。

●9月15日開催  
■市職員の育児休業等に関する条例の一部改正  
■対象となる非常勤職員の範囲を問う。

■過疎地域持続的発展計画の変更

■過疎地域の認定が大和地域のみから市全域に変わったことで、大きく変わる点はあるのか。

■今まで大和地域であった事業に加え、全市的な計画となる。233の計画があり、過疎対策事業債の上限内で必要なこと、緊急性があることを財政当局等と協議しながら事業を進めていく。

■過疎対策事業債の有利な点を問う。

■加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願

■起債の充当率が100%、交付税算入率が70%と高く、有利である。また、国の負担補助の割合の特例として、公立小・中学校の校舎、屋内運動場の新・増築等や消防施設強化促進法に規定する消防機器、器具及び設備の購入等において、国の負担割合2分の1が10分の5・5へかさ上げされるなど有利な面がある。

※ 自動車の基本骨格

## 常任委員会レポート

# 厚生経済 常任委員会

9/13

## ケア労働者の賃上げを 求める請願を採択

厚生経済常任委員会を9月13日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

■「すべてのケア労働者の大幅賃上げを求める意見書」の採択を求める請願

意見 日本政府は、看護、介護、保育等のケア労働者の賃上げによる処遇改善策を10月以降も引き続き行うとしている。請願の要望項目で、ケア労働者への月給4万円、時給250円の賃上げの実現については、財源の見込みがない上に、地方財政の負担が大幅に増える、厳しい影響が出るのではないか。

意見 ケア労働者は、社会基盤を支えており、なくてはならない存在である。また、長引くコロナ禍のもと

に奮闘していただいている状況が続いており、処遇の改善は喫緊の課題である。ケア労働者の平均賃金は全産業平均の賃金に比べて月6万円以上も少ない状況であり、大幅な賃金の引き上げが必要ではないか。

意見 地方財政に影響が出ないよう、国庫負担によるケア労働者への処遇改善を求めること、雇用対策として民間事業者への国の支援を求めることが必要ではないか。

※趣旨の必要性を認め、全会一致で「採択すべきも」と決しました。

厚生経済常任委員会

- ◎平塚 悟 ○丸山国一
- 岡部紀久雄 青柳好文
- 高野浩一 飯島孝也
- 相沢俊行 矢崎友規

## 常任委員会レポート

### 所管事務調査報告

#### 厚生経済常任委員会

甲州市では少子高齢化と人口減少が進む中で、市街地の空洞化と住宅の小規模開発に伴う道路や排水施設などの環境整備が課題となっている。また、リニア中央新幹線の整備、新山梨環状道路の整備などの広域的な視点から、本市を取り巻く環境の変化に合わせたまちづくりや防災・減災のための土地の有効活用も考えていかなければならない。

全ての市民が安全で快適に生活できる、環境負荷の少ない都市を造るため、人口に見合った規模やサービス水準の都市基盤に再構築するとともに、それを維持できるような人口配置を中長期的に誘導していく都市計画が求められている。基幹産業である果樹農業を取り巻く営農環境・居住環境の共存を図るためにも、将来を見据えたまちづくりにおける「コンパクトシティ」の都市計画について調査を行った。



市街地整備のため塩山駅南口整備や都市計画道路の見直しが行われている



調査報告書  
(市HP)

#### 総務文教常任委員会

総務文教常任委員会では、バス等の輸送サービスが地域の実情に即したものであるためには何が重要かということについて調査を行った。現在の市民バスやデマンドバスでは、利用者が少なく気軽に利用できる交通手段ではない。一方で、よく利用する方にとっては生活の足として定着している現状が判明した。また、他市村等の先進事例から新たな輸送サービスについても知見を得た。今後の事業継続のためには利用率向上が不可欠であるが、市民バス等を利用しにくい原因については実態に即した調査がなく、市の担当課で調査を開始したところである。また、本委員会としては、実態に即したニーズ調査の実施や利用促進のための広報の必要性、他の交通機関との連携の利便性調査、観光交通の視点を加えた公共交通の検討、先進事例を参考としたきめ細かな地域交通の構築を提言した。



一層の利便性向上が求められる市民バス



調査報告書  
(市HP)

## 物価高騰・コロナ対策は 商品券、空気清浄機等である



甲州市  
ふるさと納税  
(市HP)

一般会計等予算審査特別委員会を8月30日、9月16日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

### ●8月30日開催

#### ■令和4年度一般会計補正予算(第4号)

●ふるさと納税の人気品目は何か。  
●1位はシャインマスカットで約67%。2位がその他ぶどうで約17%、3位はももが約10%で、本市の果実が上位を占めている。  
●申し込みが増えることによる品物不足と、事務量増加に対する人員確保は間に合っているのか。  
●品物は取扱業者を増やして対応している。事務量の増加に対しては本年度増員している。これ以上は人

を増やせばこなせるということでもなくなるので、来年度に向けてある程度の事務の委託を検討している。  
●ワインはどうか。  
●25億円の寄附のうち2億円を計上している。  
●保育所等への空気清浄機の設置時期は。  
●議決後すぐに発注をかけ、なるべく早い時期の設置を予定している。  
●新型コロナウイルススワクチンの集団接種はスムーズに行われているが、何人体制なのか。また、集団接種を進める上での課題は。  
●接種人数600人の場合は医師、医療スタッフの他に職員45人程度の動員をにかけている。インフルエンザのように不活化ワクチンの定期接種になっていくのであれば良いが、変わらず

### ●9月16日開催

#### ■令和4年度一般会計補正予算(第5号)

●農道整備で市債の減額があるが内容は。  
●充当率100%で交付税措置も70%である有利な過疎対策事業債に切り替えた。  
●重層的支援体制整備事業への補助金減額の内容は。  
●包括支援センターの事業を一般会計で行っていく事で予算計上したが、社会保障充実分が対象から外された。それについては介護保険事業に移し変え事業を行っていく。  
●マイナナンバーカード交付率と目標は。  
●8月末で44%である。年度末までに全国平均47%

に継続となると職員の動員体制が課題となる。



物価高騰・コロナ対策のための商品券、空気清浄機

に追いつくように、あと3000枚の交付を目標にしている。  
●マイナナンバーカードの委託業務の内容は。  
●出張申請を、住民健診、確定申告、市内事業所等で66回行う予定である。会場設営の備品等も含め約676万円を計上している。マイナポイント第2弾

が始まり、6月には24件だった申請が7月には305件となった。職員だけでは対応が苦しいため、約332万円計上し、11月から2名体制で行う予定である。  
●母子家庭自立支援給付事業は自立にも繋がりが収入も保障される。積極的に案内・援助していく考えは。  
●福祉総合支援課もで

## 予算審査特別委員会レポート

## 予算審査特別委員会レポート



観光案内所予定の塩山駅南口の建物  
おもてなしの充実が図られる

き、健康増進課などさまざまなところで母子家庭の相談がある。連絡を密にとり、広めていきたい。  
●塩山保健福祉センターの土地購入の内容は。  
●今までは借りていた。不動産鑑定の結果、1㎡あたり2万1000円で、総額1632万9000円である。  
●賃貸時の年額は。  
●年額105万円である。  
●認定こども園への給食費・副食費補助内容は。  
●消費者物価指数のうち食料品が前年比4・1%の

上昇となっており、昨年5月時の食料品費に上昇分をかけた1年分を補助する。  
●燃料費高騰  
●交通機関に支援金  
●公共交通事業者支援金の内容は。  
●タクシーと運転代行に一台当たり7万円、45台分315万円と、路線バス3路線分57万円を燃料費の高騰を考え支給する。  
●産地生産基盤パワーアップ事業の簡易雨除けの対象となる品種は。  
●シャインマスカット、

種なし巨峰、種なしピオーネ、藤稔等である。  
●塩山駅観光案内所改修工事が4114万円であるが、完成図はあるのか。  
●今後入札をかけていくので詳細は示せないが、設計での図面はある。  
●地元応援商品券事業の費用の内訳は。  
●商品券の原資が3万4000人分で1億5200万円、郵送料が607万2000円、委託料が806万4000円である。  
●交流・体験施設の維持管理費で赤字の2分の1の補助に至った経緯は。  
●指定管理の協定により、リスクを分担することになっていく。今回は新型コロナウイルス感染症の影響による収入減と、燃料費高騰による赤字も考慮し、協議した結果、1201万9000円の負担をお互いがすることとなった。

一般会計等  
予算審査特別委員会  
◎小林真理子 ○中村勝彦  
日向正 廣瀬明弘  
高畑一幸 小野公秀  
佐藤浩美 有賀公子  
萩原哲也

## 公営企業会計等 予算審査特別委員会

9/14

### 新型コロナウイルス 4回目以降接種へ

とを見込んでいます。

9月14日に開催された公営企業会計等予算審査特別委員会の主な審査内容を要約してお伝えします。

#### ■下水道事業会計補正予算(第1号)

●処理場費の増額は全て電気料か。また、以前に比べてどのくらい上がったのか。  
●全て電気料となる。1・5倍増となった。

#### ■勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第1号)

●超過勤務手当の増額は、過去の精算なのか。  
●4月から7月の勤務実態を勘案すると、現状の予算では足りない為、計上した。

●診療所事業特別会計補正予算(第1号)  
●新型コロナウイルスワクチン接種4回目以降の業務量の見込みは。  
●4回目接種から次の接種までの間隔が、今のところ5カ月と示されている。接種人数は、個別接種で約300人、また、500人から600人くらいの集団接種を5回ほど実施するこ

公営企業会計等  
予算審査特別委員会  
◎平塚 悟 ○丸山国一  
岡部紀久雄 青柳好文  
高野浩一 飯島孝也  
相沢俊行 矢崎友規

アンケートの内容と回答用紙（FAX番号：0553-32-3122）

選択問題は、数字に○を、自由記述はご意見等をご記入をお願いします。

問1 お住まい

1. 甲州市内 2. 甲州市外

問2 年齢

1. 20歳未満 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代  
6. 60代 7. 70歳以上

問3 性別

1. 男 2. 女 3. 未回答

問4 関心の高かった記事はどれですか。（複数回答可）

1. 特集①令和3年度決算審査（P2～5） 2. 特集②9月定例会レポート（P6～8）  
3. 一般質問（P9～17） 4. 常任委員会レポート（P18、19）  
5. 所管事務調査報告（P19） 6. 予算審査特別委員会レポート（P20、21）  
7. 4コマ漫画（裏表紙） 8. 輝く甲州市民（裏表紙）  
9. 特になし 10. その他（ ）

問5 工夫や改善が必要な記事はどれですか。（複数回答可）

1. 特集①令和3年度決算審査（P2～5） 2. 特集②9月定例会レポート（P6～8）  
3. 一般質問（P9～17） 4. 常任委員会レポート（P18、19）  
5. 所管事務調査報告（P19） 6. 予算審査特別委員会レポート（P20、21）  
7. 4コマ漫画（裏表紙） 8. 輝く甲州市民（裏表紙）  
9. 特になし 10. その他（ ）

問6 工夫や改善が必要だと思うところを教えてください。（自由記述）

問7 議会広報紙において充実してほしい情報はありますか。（複数回答可）

1. 子どもでも分かる市議会情報 2. 追跡レポート～あの質問のその後～  
3. 市議会の仕組み 4. 特になし 5. その他（ ）

問8 CATV放送についてお聞かせください。（複数回答可）

1. 毎回見る 2. たまに見る 3. 気になる質問があるときに見る  
4. 気になる議員のときに見る 5. 見ない 6. その他（ ）

問9 あなたが市議会に望むことを教えてください。（複数回答可）

1. 詳しい情報発信 2. 市政のチェック 3. 市民との意見交換会  
4. YouTube等による動画配信 5. 特になし 6. その他（ ）

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

みんなの声で  
親しみやすくわかりやすい  
広報紙へ！！

甲州市議会広報に関するアンケート

この度は「甲州市議会広報68号」をご覧いただきありがとうございます。

このアンケートは、より良い広報を目指し、皆様からのご意見をいただくために実施するものです。ご回答いただきました内容は、今後の議会広報の参考にさせていただきますので率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、何とぞ趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

議会広報編集委員長 飯島孝也



アンケートの回答方法

下記のいずれかの方法にて回答をお願いします。

●インターネットによる回答

下記のURLまたは、QRコードの回答フォームからご回答をお願いします。  
<https://forms.gle/kEhna17Z6AffUku27>



回答フォーム

●電子メールによる回答

アンケート内容を転記して、下記のメールアドレスまでお送りください。（写真も可）  
gikai5040@gmail.com

●FAXによる回答

次ページの回答用紙を使い、  
下記の番号までお送りください。  
0553-32-3122

回答期限

令和4年11月30日（水）まで



〇月×日 (作)S.M.A. のんちゃん 絵日記 十八限目



表紙の写真



10月1日に「第69回甲州市か つぬまぶどうまつり」が開催さ れました。祭りのクライマックスとなる鳥居焼きの点火へ向 け、聖火隊が出発すると、太鼓 が鳴り響き、祭りをより一層盛 り上げました。

12月定例会開催予定

日	月	火	水	木	金	土
11/27	28	29	30	12/1	2	3
		本会議 (開会)				
4	5	6	7	8	9	10
				本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
11	12	13	14	15	16	17
	予備日	常任委員会 (厚生経済)	予算審査 特別委員会 (特別会計・ 公営企業会計)	常任委員会 (総務文教)	予算審査 特別委員会 (一般会計・ 財産区会計)	
18	19	20	21	22	23	24
	予備日		本会議 (閉会)			

- 午前10時開会です。(日程変更はホームページ等でご確認ください)
- 市議会はどなたでも傍聴できますので、ぜひ議会議場・委員会室(市役所本庁舎 3階)へお越しください。

輝く甲州市民

みつもり ちなつ 三森 千夏 さん

塩山下粟生野

塩山北中学校3年生

- 第8回関東中学生女子野球大会優勝(山梨クラブ 投手)
- 第7回全日本中学女子軟式野球大会ベスト8(山梨クラブ 投手)



「緊張もありましたが自分のピッチングができ、満足しています。チームスローガン「努力夢現」を胸に、努力を重ね、秋にある関東の大会で優勝を目指し頑張ります。野球は、兄がスポ少でやっているのを見て楽しそうだと思います。始めました。高校でも野球を続け、ピッチャーで活躍したいです。」と語ってくれました。

あなたの声をお聞かせください!

アンケートにご協力をお願いいたします。

皆様により親しまれ、読みやすい紙面にするため、アンケートを実施しております。ご協力お願いいたします。

紙面22.23ページをご覧ください。



甲州市ホームページで議会広報のバックナンバーが読めます。

この印刷物は再生紙を使用しています。

こちら編集室

11月1日は、甲州市が誕生して17年目を迎えます。「豊かな自然、歴史と文化に彩られた果樹園交流のまち」を目指して躍進していきます。

■新型コロナウイルス感染症が落ち着きを取り戻し、入国制限も撤廃されてコロナ前と同様に自由な旅行ができるようになりました。観光立市を目指す本市としても、この機会をチャンスにとらえ、積極的な誘客に取り組みすることを期待します。

■議会広報編集委員会 市議会議長 飯島 孝也 編集委員長 高畑 一幸 副委員長 中村 公彦 委員 有賀 勝彦 委員 廣瀬 明弘 委員 高畑 幸一 委員 平野 浩一 委員 矢野 幸一 委員 矢崎 浩一 委員 萩原 哲也

甲州市議会広報No.68

発行 甲州市議会  
発行責任者 甲州市議会議長  
編集 議会広報編集委員会

〒404-8501 山梨県甲州市塩山上於首1085番地1  
TEL.0553-32-2111内線3111 FAX.0553-32-3122  
メール gikaijimukyoku@city.koshu.lg.jp